

# レジェンド集結 大会に花

## 君原、瀬古さん、宗兄弟ら

5/6 節目の大会を記念し、日本陸上男子長距離界のレジェンドたちが4日、ゴールデンゲームズインのおか(GGN)会場の西階陸上競技場に集結した。五輪に3度出場し、1968年のメキシコ大会で銀メダルを獲得した君原健二さん(78)や旭化成の宗兄弟など、12人がメインレース前に登場。詰め掛けた陸上ファンとハイタッチなどとして交流し、30回の歴史を刻んだ大会に花を添えた。



観客に手を振って声援に応える長距離界のレジェンドたち

会場入りしたレジェン

ドは、君原さんをはじめ旭化成陸上部顧問の宗茂さん(66)と同総監督の猛さん(66)、日本陸上競技連盟のマラソン強化戦略プロジェクトリーダー

一人ずつ経歴などが紹介

された後、一手にふかおる会場を囲むファンの元へ歩み寄った。

ハイタッチしたり、一緒に写真に収まるなどして交流。長距離陸上界をけん引してきた元選手たちは笑顔で対応し、子どもたちは色紙や服にサインを書いてもらったりして喜んでいました。

レジェンド最年長の君原さんは「昨年初めて大会を見させてもらい、いい

大会にしたい選手が集まると感じた。間近での応援は選手の励みになっている。素晴らしい大会に発展させた宗兄弟をはじめ、関係者の方々に敬意を表したい。」

イベント前にはまた、瀬古さんが同世代のライバルだった茂さんからマイクを受け取り、会場であいさつした。すごい観客の数ですね。延岡の人が全員集まってるんじゃないかと思ったりと感想。

## 約2万7000人ももの観客

### 7/6 声援で選手を後押し

令和初の大会となり、リレーなど含め13種目の今年は、小中高生の33レースを実施。約2

万7000人が来場と1歳歳の息子を連れて来場した河野一彦さん(43)は昨年初めて来て、その時の雰囲気忘れられなかった。外国人選手の力強さが印象に残っている。同じ県内でこれほどのレースを無料で見られるなんてすばらしいですね。」

今年大会30回を記念し、小中高生のリレーもあつた。延岡ジュニアの主将・山崎歩夢さん(西小6年)は「いっぱい人がいて緊張したけど、気合が入って自己ベストが出た。目の前で行われる迫力あるレースにテレビで見ただのと全然違う。来年も見に来たいと目を輝かせた。」

今年大会30回を記念し、小中高生のリレーもあつた。延岡ジュニアの主将・山崎歩夢さん(西小6年)は「いっぱい人がいて緊張したけど、気合が入って自己ベストが出た。目の前で行われる迫力あるレースにテレビで見ただのと全然違う。来年も見に来たいと目を輝かせた。」

今年大会30回を記念し、小中高生のリレーもあつた。延岡ジュニアの主将・山崎歩夢さん(西小6年)は「いっぱい人がいて緊張したけど、気合が入って自己ベストが出た。目の前で行われる迫力あるレースにテレビで見ただのと全然違う。来年も見に来たいと目を輝かせた。」

今年大会30回を記念し、小中高生のリレーもあつた。延岡ジュニアの主将・山崎歩夢さん(西小6年)は「いっぱい人がいて緊張したけど、気合が入って自己ベストが出た。目の前で行われる迫力あるレースにテレビで見ただのと全然違う。来年も見に来たいと目を輝かせた。」

今年大会30回を記念し、小中高生のリレーもあつた。延岡ジュニアの主将・山崎歩夢さん(西小6年)は「いっぱい人がいて緊張したけど、気合が入って自己ベストが出た。目の前で行われる迫力あるレースにテレビで見ただのと全然違う。来年も見に来たいと目を輝かせた。」



約2万7000人が来場し力走する選手に声援を送った

今年大会30回を記念し、小中高生のリレーもあつた。延岡ジュニアの主将・山崎歩夢さん(西小6年)は「いっぱい人がいて緊張したけど、気合が入って自己ベストが出た。目の前で行われる迫力あるレースにテレビで見ただのと全然違う。来年も見に来たいと目を輝かせた。」

今年大会30回を記念し、小中高生のリレーもあつた。延岡ジュニアの主将・山崎歩夢さん(西小6年)は「いっぱい人がいて緊張したけど、気合が入って自己ベストが出た。目の前で行われる迫力あるレースにテレビで見ただのと全然違う。来年も見に来たいと目を輝かせた。」

今年大会30回を記念し、小中高生のリレーもあつた。延岡ジュニアの主将・山崎歩夢さん(西小6年)は「いっぱい人がいて緊張したけど、気合が入って自己ベストが出た。目の前で行われる迫力あるレースにテレビで見ただのと全然違う。来年も見に来たいと目を輝かせた。」

今年大会30回を記念し、小中高生のリレーもあつた。延岡ジュニアの主将・山崎歩夢さん(西小6年)は「いっぱい人がいて緊張したけど、気合が入って自己ベストが出た。目の前で行われる迫力あるレースにテレビで見ただのと全然違う。来年も見に来たいと目を輝かせた。」

今年大会30回を記念し、小中高生のリレーもあつた。延岡ジュニアの主将・山崎歩夢さん(西小6年)は「いっぱい人がいて緊張したけど、気合が入って自己ベストが出た。目の前で行われる迫力あるレースにテレビで見ただのと全然違う。来年も見に来たいと目を輝かせた。」

今年大会30回を記念し、小中高生のリレーもあつた。延岡ジュニアの主将・山崎歩夢さん(西小6年)は「いっぱい人がいて緊張したけど、気合が入って自己ベストが出た。目の前で行われる迫力あるレースにテレビで見ただのと全然違う。来年も見に来たいと目を輝かせた。」

2019.5.6